

## 2014年3月26日(水) 図書館員体験ツアー

春休み恒例、小学生対象の「図書館員体験ツアー」です。午前と午後合わせて30名の方々にご参加いただきました。

体験ツアーでは、まず巨大な地下の自動化された書庫をご案内し、機械による本の出し入れを体験していただきます。取り出しを間違えたら本が行方不明になってしまいます。丁寧に確認しながら作業してくれました。地下ではもう一つ、垂直搬送機と呼ばれるブックポストと連動した大きな機械があります。一杯になったコンテナを作業場まで運び、自動的に空のコンテナに入れ替えてくれる機械です。子どもなら2~3人は入れそうな大きなコンテナに正面玄関のブックポストに返された本が入ります。コンテナから本を取り出すのは人の仕事です。汚れてしまったり、忘れ物が挟まれていないか一冊一冊チェックしながら作業してもらいました。



書庫出納の機械に興味津々

2つ目は本のカバー掛けです。この作業は体験ツアーで一番人気の高いお仕事です。図書館の本には長く使っていただけるよう、ビニールカバーが掛けられています。このビニールを掛ける作業を、図書館のベテラン装備担当者が丁寧に教えてくれます。この作業のために一冊ずつ大切な本を持ってきてもらいました。大人用のハサミは少し使いづらいでしょうが、楽しく作業してくれました。

3つ目は返却された本を書棚に戻す仕事です。最初に、図書館ではどのように本が並んで

いるのかのルールを学んでもらってから始めます。この作業を間違えると、本は正しい位置に戻ることができず、探せなくなってしまいます。本によっては 5 ケタの数字を一つも間違えずに正しい場所に戻していきます。図書館にとってとても大切なこの作業が面白かったと言ってくれた子どもたちが多くて、とても嬉しくなりました。

次回開催は夏休みを予定しています。普段の生活ではなかなか経験することのない図書館のお仕事です。次の機会にぜひご参加ください。



間違えずに配架できるかな？